

平成 25 年 11 月 27 日

各 位

会 社 名 株式会社オリエンタルコンサルタンツ

代表者名 代表取締役社長 野崎 秀則

「土木学会デザイン賞 2013 優秀賞」を受賞

～株式会社オリエンタルコンサルタンツ「土木デザインのあり方に示唆を与える好例」として
長崎港松が枝国際観光船埠頭に高い評価を獲得～

(株)オリエンタルコンサルタンツ(東京都渋谷区、代表取締役社長:野崎秀則)は、11月26日(火)に、「土木学会デザイン賞 2013 優秀賞」を長崎港松が枝国際観光船埠頭で受賞しました。

土木学会景観・デザイン委員会デザイン賞(略称:土木学会デザイン賞)は、公募対象を公共的な空間や構造物に広く求めるとともに、新たに創出された空間・構造物はもとより、計画・制度の活用や組織等の活動などに創意工夫がなされたことで景観の創造や保全が実現した作品も含まれています。特に、作品自体を表彰するというよりも、当該作品に貢献した人物・組織(本賞では「主な関係者」と称する)に対し賞を授与されるものです。

長崎港松が枝国際観光船埠頭では、ランドスケープデザインを担当し、「松が枝埠頭が立地する長崎港の南側一帯は、洋館や教会など、歴史的建造物が保存されている地区であり、厳しい景観規制が行われている。その中であって、松が枝埠頭のデザインは、国際埠頭としてのシンボル性、威厳や誇大とは異なり、隣接する水辺の森などに見られる海岸の市民への開放や、周辺の景観保全を目的とする再整備事業と連担することを主なコンセプトにした点がむしろ斬新さを覚える。長崎の港は山に囲まれた細長い入江にあり、外洋からのアプローチの途中には、軍艦島(端島)、協会の見える小島、造船所、丘の上の洋館、教会等の歴史的産業遺産、文化遺産がひしめき、その全てが長崎のゲートウェイの役割を果たしている。そうした環境が、デザインコンセプトに発想の転換をもたらしたのではないかと考える。いずれにしろ、自己主張をしない建造物、土木デザインのあり方に示唆を与える好例となったと考える。」と高く評価されました。

弊社では、今回の受賞を契機に、今後よりいっそう地域の歴史・文化を活用・融合した観光振興・まちづくりに寄与する良質な公共空間のデザインの提供を目指し、国内外で社会に貢献できる、様々な事業展開を積極的に進めていく方針です。

■受賞対象名:長崎港松が枝国際観光船埠頭

■事業者:長崎県土木部 港湾課 建築課

■受賞対象者:

伊藤滋 早稲田大学特命教授 環長崎港地域アーバンデザイン専門家会議座長

篠原修 東京大学名誉教授 環長崎港地域アーバンデザイン専門家会議副座長

石井幹子 (株)石井幹子デザイン事務所代表取締役 環長崎港地域アーバンデザイン専門家会議委員

上山良子 長岡造形大学学長 環長崎港地域アーバンデザイン専門家会議委員

林一馬 長崎総合科学大学教授 環長崎港地域アーバンデザイン専門家会議委員

太田啓介 (株) オリエンタルコンサルタンツ

佐々木信明 Inter Media 一級建築士事務所

長崎港湾漁港事務所港湾課

長崎県土木部港湾課長崎県土木部建築課

長崎県企画振興部まちづくり推進室

株式会社オリエンタルコンサルタンツ

Inter Media 一級建築士事務所

■講評：松が枝埠頭が立地する長崎港の南側一帯は、洋館や教会など、歴史的建造物が保存されている地区であり、厳しい景観規制が行われている。その中であって、松が枝埠頭のデザインは、国際埠頭としてのシンボル性、威厳や誇大とは異なり、隣接する水辺の森などに見られる海岸の市民への開放や、周辺の景観保全を目的とする再整備事業と連担することを主なコンセプトにした点がむしろ斬新さを感じる。

長崎の港は山に囲まれた細長い入江にあり、外洋からのアプローチの中途には、軍艦島（端島）、協会に見える小島、造船所、丘の上の洋館、教会等の歴史的産業遺産、文化遺産がひしめき、その全てが長崎のゲートウェイの役割を果たしている。

そうした環境が、デザインコンセプトに発想の転換をもたらしたのではないかと考える。いずれにしろ、自己主張をしない建造物、土木デザインのあり方に示唆を与える好例となったと考える。（山道）

対象地区は長崎港の最深部である長崎駅からは一定程度離れ、グラバー園、大浦天守堂などの直下に位置する。「周囲の高台から長崎港への眺望を確保するため、岸壁側での高さが0となる厳しい景観規制」の中、この国際ターミナルは計画された。このため、高さは低く抑えられ、その中で外国航路の旅客の出迎え、見送りの場として緑化された屋上部へ、人々が登ることができる。港町イメージが強い長崎のそれも国際航路の旅客ターミナルとしては、景観に配慮した規制といえども、あまりにおとなし過ぎるのではないかと第一印象を持った。高さ規制を前提とするなら、その範囲において施設は良く整備され、適切な緑化とともに周囲の景観に溶け込み、消失さえしている。港内の他所では一定程度押し強いデザインの施設が存在するなか、眺望確保とはここまでのことをすべきなのかと考えさせられる事例でもある。前提条件を尊重し、関係者の努力にも敬意を払いつつ、優秀賞としたものである。（高見）

■土木学会デザイン賞 2013 ホームページ

<http://www.jsce.or.jp/committee/lsd/prize/2013/2013result.html>

■上記のうち、長崎港松が枝国際観光船埠頭 受賞ホームページ

<http://www.jsce.or.jp/committee/lsd/prize/2013/works/2013n3.html>

お問い合わせ先
株式会社オリエンタルコンサルタンツ TEL: 03-6311-7857 FAX: 03-6311-8026 URL: http://www.oriconsul.com/ E-mail: ohta-ki@oriconsul.com 都市地域創生事業部門 都市デザイン部 太田





以上